

## 平成 29 年度 三重県商工会議所連合会 第 2 回会頭会議を開催

～ 29.10.29 鈴鹿サーキットホテル ～

三重県商工会議所連合会（会長：岡本直之）は、平成 29 年 10 月 29 日（日）鈴鹿サーキットホテル（鈴鹿市）にて、県内各商工会議所会頭他の出席をいただき、会頭会議を開催しました。



▲挨拶をする岡本会長



▲会頭会議の様子

岡本会長は冒頭の挨拶で「県連会長に就任させていただき 1 年が経とうとしていますが、その間、情報共有、連携、協働、コラボレーションを目標に上げ、“助け合い、支え合いそして盛り上げ合う”をモットーに取り組んでまいりました。私たちが今後も取り組んでゆくべき方向等を確認し、前進させていければと考えていますので、よろしく願いいたします」と話されました。

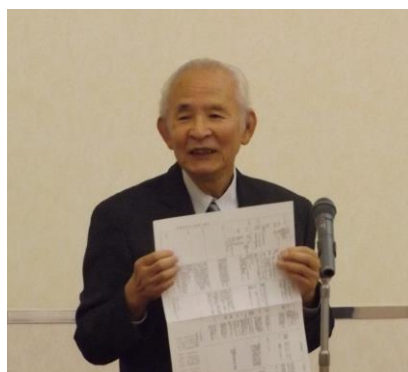


▲説明をする田中会頭（鈴鹿）



▲説明をする岩佐会頭（亀山）

会議では、鈴鹿商工会議所の田中彩子会頭、亀山商工会議所の岩佐憲治会頭から、それぞれ管内状況や観光、地域活性化の取組みについて説明を受けました。



▲講話をする清水氏

その後、三重県立ミュージアムパートナーの清水重久氏を講師に「私論、家康の逃避行～影武者二而候条」と題して、1582 年織田信長の殺害直後に徳川家康が大阪～滋賀～伊賀～白子より三河へ帰る過酷な逃避行について、史料や地元に残る伝承を採りあげながら歴史解明の講話を拝聴しました。

会議終了後は、懇談会を開催し、終始和やかな雰囲気の中情報交換等を行い、大変有意義な会となりました。